

川口市内に事業所を有する中小企業等 展示会等出展事業助成金

川口産業振興公社は、川口市内に事業所を有する中小企業者等が展示会等へ出展する時の小間代の一部を助成する。助成金額は主催者が定めた出展料の2分の1以内で、助成金限度額は30万円。川口市内に事業所を有する中小企業者や理事長が適当と認めた団体等、川口市発行の法人市民税の納税証明書を出してできる人、個人事業者の場合は川口市発行の個人市民税の納税証明書を提出できる人が助成対象となる。助成対象事業として、認められた展示会に限る。

2023年3月10日まで開催される展示会等であること、①国または地方公共団体が主催または後援する展示会等②出展小間数が100以上の規模を有する展示会等の③のいずれかに該当すること、ほか理事長が特に認められた展示会に限る。

オンライン展示会 活用対策セミナー 受講者募集

川口産業振興公社は、特別講座「オンライン展示会活用対策セミナー」を6月28日14時～16時に、オンライン(使用アプリケーション:Zoom)で開催。受講者を募集する。

市内企業の展示会・商展等への出展を促進し、商談成立の成果につなげる、販路の開拓に資することを目的。川口市、川口商工会議所、鳩ヶ谷商工会が後援。

「最近の展示会の傾向」や「リアル展示会とオンライン展示会の活用」

市内の中小企業(事業所)等に在勤している人が対象。定員は30人程度で、参加費無料。申し込みは6月1日9時から20日17時までに、Webで受け付け。問い合わせは同公社(☎048・263・1110)へ。

経済産業省 2月の生産動態統計

経済産業省が発表した2月の生産動態統計(速報)によると、鉄鋼製品の生産量は前年同月比1.2%増の26万1903トとなった。鉄鋼製品以外の動向を見ると、鉄鋼製品の生産量は前年同月比3%増の1万2040トと増加した。

アルミニウム鑄物の生産量は前年同月比1.2%減の3万278トとなった。銅・銅合金鑄物の生産量は前年同月比4.8%減の4735トと減少した。

クレーン運転特別 教育講習会 組合3階会議室で開催

川口鑄物工業協同組合は4月6日に開いた理事・部会長会で、3月の総務・業務向委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長)①組合機関紙「川口鑄物ニュース」3月25日号の編集について報告があり了承②廃砂処理の2月の債務保証について報告があり了承③化学分析料金改定について検討④川鑄商事扱い共同購入事業2月実績について報告⑤川鑄商事扱い神戸銃について報告

委員会報告

【業務委員会】(永瀬重一委員長)①2月の事業実績を報告②未収一覧表について承認③(公益)川口産業振興公社新製品開発補助金について説明④聖火台レプリカの木型について説明⑤2月の事業別実績について報告があり了承⑥廃砂処理の2月の債務保証について報告があり了承⑦化学分析料金改定について検討⑧川鑄商事扱い共同購入事業2月実績について報告⑨川鑄商事扱い神戸銃について報告

鑄物技術講習会 SAITECで実施

「第253回鑄物技術講習会」が6月6日・7日・9日18時30分～20時30分に、SAITEC(オンライン併用)で開催される。

全体のテーマは「技能検定のための鑄造技術の基礎知識」。6月6日は「技術検定のための鑄造技術の基礎知識-Part I」、9日は「技能検定のための鑄造技術の基礎知識-Part II」、9日は「技能検定のための鑄造技術の基礎知識-Part III」を題目に、いずれも講師はものづくり大学名誉教授・鈴木克美氏が務める。

「玉掛け技能講習の修了者」が対象。「玉掛け技能講習会」と重複する項目を免除した特別の時間数で実施する。

吊り上げ荷重5ト未満のクレーン運転業務に労働者をつかせる時に、事業者が義務づけられる安全のための特別教育。クレーンの運転や電気、法令に関する学科講習を行う。実技教育は各事業所で実施する。

定員20人。先着順で定員になり次第締め切り。日本人または日本語の読み書きが十分にできる外国人であるのが条件。受講料は5千円。

なお新型コロナウイルス感染症の動向に応じて開催を中止または延期する場合もあるため了承。問い合わせは同組合(☎048・224・6200)へ。

特許出願審査 請求助成金

川口産業振興公社は「特許出願審査請求助成金」として、新技術や新製品に関する特許出願審査請求料を助成する。

市内に主たる事業所を有する中小企業者、市内在住で起業・創業意思のある人が対象となる。詳細は同公社ホームページを。申し込み・問い合わせは同公社(☎048・263・1110)へ。

鑄物リーダー

川口鑄物工業協同組合は5月31日10時15分から、2022年度の通常総会を組合3階会議室で開催する。21年度の事業報告・収支決算案などについて審議する。総会後の11時15分からは同組合内(一財)川口工業会館の理事会を開く予定。

訃報

河村きくさん(かわむらきく)川河村鑄造所・河村俊二社長(母)2月13日逝去。享年94歳。喪主は長男の河村俊一氏が務めた。謹んで哀悼をお祈りいたします。

ちょっと気になる 川口情報

旧田中家住宅の端午の節供 ～五月人形の展示公開～

田中家に代々伝わる人形や兜などを展示。職の本数は9本の最高クラス(1本紛失)で、古いものは大正年間購入。一番価値があると言われているのが、職の台。『桃太郎一行』を題材に彫られた木彫りの「一座敷職」で、当時の家一軒を購入できるほどの品と言われている。

1階～3階の会場隅々まで、関連する品々が展示されているので、見逃すことのないよう注意を。市内の旧家から寄贈された人形のほか、旗や子ども用着物など様々な品を公開している。通常は空に泳ぐ鯉のぼりの実物を目の前で見ることが



初展示のミニチュア兜

も。戦国武将の兜のミニチュアは今年初展示するものかを推測することも楽しめそう。

田中家に代々伝わる人形や兜などを展示。職の本数は9本の最高クラス(1本紛失)で、古いものは大正年間購入。一番価値があると言われているのが、職の台。『桃太郎一行』を題材に彫られた木彫りの「一座敷職」で、当時の家一軒を購入できるほどの品と言われている。

1階～3階の会場隅々まで、関連する品々が展示されているので、見逃すことのないよう注意を。市内の旧家から寄贈された人形のほか、旗や子ども用着物など様々な品を公開している。通常は空に泳ぐ鯉のぼりの実物を目の前で見ることが

入場料は一般210円、小・中学生50円。問い合わせは川口市立文化財センター(☎048・222・1061)へ。



田中家に代々伝わる品を展示

鑄鉄・非鉄鑄物1月の生産動向

用途別	令和4年1月			川口鑄物工業協同組合	
	重量(t)	前月比(%)	前年同月比(%)	令和3年12月(前月)	令和3年1月(前年同月)
一般・電気機械用	4,109	97.1	125.1	4,230	3,284
輸送機械用	2,385	94.5	106.0	2,525	2,250
その他用	1,977	100.2	108.4	1,974	1,823
合計	8,471	97.0	115.1	8,729	7,357
対象工場数	65			66	68

種別	令和4年1月			川口鑄物工業協同組合	
	重量(kg)	前月比(%)	前年同月比(%)	令和3年12月(前月)	令和3年1月(前年同月)
銅・銅合金鑄物	31,522	111.7	152.3	28,232	20,701
アルミニウム鑄物	1,323,905	85.8	96.5	1,543,502	1,372,109

資料：川口鑄物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鑄物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)

注1) 30人未満の事業所分は川口鑄物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。
調査対象事業所数 × 有効回答の合計重量 ÷ 有効回答事業所数

注2) 「鉄鑄物」…ここでは必ずしも鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄を指し、可鍛鑄鉄等を除く。

テストピース用シェル鑄型の販売価格

品名	組合員価格	員外価格
○FC用シェル (2本1組)	594円	1,188円
○FCD用ノックオフ形シェル	583円	1,166円
○板チル用シェル (10個1組)	550円	1,100円
○発光分光分析用定盤	6,600円	1セット
○ " " 金型	26,400円	66,000円

(税込)

川口鑄物工業協同組合
 申し込み・問い合わせは—
 業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047
 FAX 048-224-1829